様式第4(第6条関係)

振動の防止の方法変更届出書

年　　月　　日

多　賀　城　市　長　　殿

届出者　氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名

振動規制法第8条第1項の規定により、振動の防止の方法の変更について、次のとおり届け出ます。

<table>
<tr><td>工場又は事業場の名称</td><td colspan="2"></td><td>※　整　理　番　号</td><td></td></tr>
<tr><td>工場又は事業場の所在地</td><td colspan="2"></td><td>※　受　理　年　月　日</td><td>年　　月　　日</td></tr>
<tr><td rowspan="3">振動の防止の方法</td><td>変更前</td><td>変更後</td><td>※　施　設　番　号</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">別紙のとおり。</td><td>※　審　査　結　果</td><td></td></tr>
<tr><td>※　備　　考</td><td></td></tr>
</table>

備考　1　振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。

2　※印の欄には、記載しないこと。

3　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

4　氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。